

# 地域の絆で 安心安全なまち西京

「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」  
西京区版運動プログラム



平成 28 年 3 月

「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」  
西京区推進協議会

# 目次

## 1 プログラムの策定に当たって

策定の経緯・背景	P.1
----------	-----

## 2 西京区の現状について

① 西京区の人口等の特徴	P.2
② 西京区内における犯罪発生状況	P.3
③ これまでの取組	P.5
④ 西京区における主な課題	P.7

## 3 西京区版運動プログラムについて

① 運動の柱と数値目標	P.8
② 役割・連携	P.10
③ 具体的取組	P.11
④ 検証	P.13

## 4 参考資料

① 「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」協定書	P.14
② 安心安全宣言	P.15
③ 「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」西京区推進協議会 会員一覧	P.16

# 1 プログラムの策定に当たって

## 策定の経緯・背景

### 京都市

平成 32 年の東京オリンピック・パラリンピックの開催等に向け、「世界一安全な国 日本」の実現が不可欠となっている中、国内外から多くの人々が訪れる京都においても、市民や観光旅行者等にとって世界一安心安全な都市であることが求められています。

このような中、平成 26 年 7 月に京都市と京都府警察は、市民、事業者等との連携により、地域の特性、課題に応じた地域の防犯力向上のための、ソフト・ハード両面の取組を協働して進めることなどを内容とする協定を締結し、12 月には全市で取り組んでいくためのプログラムを策定しました。

### 西京区

この取組を推進するに当たり、西京区におきましては、既存の生活安全推進協議会を母体に、さらに地域や事業者との連携を深めるため、他の団体や関係機関等が新たに参画し、計 78 団体のもと、「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」西京区推進協議会を設立しました（平成 27 年 10 月 25 日）。また、本協議会の設立と同時に防犯意識の向上と本取組の PR をするため、約 300 名の方が参加し、発足式（安全宣言・パレード）を開催しました。

西京区では、平成 23 年に今後 10 年間を見据えた西京区基本計画を策定し、その実現に向けて取り組んでいます。この西京区基本計画の中でも安心安全のまちづくりは、重要な課題のひとつであり、区民の皆様と共に「地域の絆で安心安全なまち西京」を目指して、本プログラムを策定しました。

## 検討経過

### 第 1 回検討会議（平成 27 年 6 月）

- ・現状の取組及び課題の抽出（ワークショップ形式）
- ・アンケート回答

### 第 2 回検討会議（平成 27 年 10 月）

- ・現状の取組や課題の確認
- ・課題に対する対策の検討（ワークショップ形式）

### 第 3 回検討会議（平成 28 年 2 月）

- ・プログラム内容の検討及び承認

事務局にて継続的に検討・意見聴取

## 2 西京区の現状について

### ① 西京区の人口等の特徴

- 西京区は、昭和 51 年に右京区から分区した当時は、約 9 万人の人口でしたが、桂駅を中心とした市街地の進展、洛西ニュータウンの建設、桂坂の住宅開発、桂川右岸における区画整理事業の進展等により、現在は、約 15 万人と市内で 4 番目に人口の多い行政区です。
- 特に 14 歳以下の人口割合及び 1 世帯当たりの人数は、市内で最も高く、比較的若い世代や一般世帯の多い行政区といえます。一方、65 歳以上の方の割合は、市内で 9 番目と低いですが、4 人に 1 人は、65 歳以上の方であり、高齢化が進んでいるのも事実です。
- 地域の活性化や地域同士の助け合いの指標となる自治会加入率は、市内で最も低い状況であり、西京区の大きな課題の一つです。

項 目	西 京 区	京 都 市
人 口	151,666 人	1,469,253 人
14 歳以下の 子どもの割合	<b>13.5%</b>	12.6%
65 歳以上の割合	24.8%	26.8%
1 世帯 当たりの人数	<b>2.43 人</b>	2.10 人
自治会加入率	60.0%	69.8%

※平成 26 年の数値



## 2 西京区内における犯罪発生状況

- 刑法犯認知件数は、区民の皆様を始め各種団体や事業者、行政や警察等が一体となった防犯に関する取組が功を奏し、ここ3年間で大幅に減少しており、人口当たりの刑法犯認知件数は、市内で最も少なくなっています。
- 地域的な特徴としては、桂駅周辺で自転車盗や痴漢等の被害が多く発生する傾向はあるものの、比較的広範囲で各種犯罪が発生しています。
- 刑法犯の罪種・手口別では、ここ3年間で自転車盗が最も多く、次いで器物損壊等となっています。また、他の行政区と同様に車や自転車、自販機を狙った犯罪の割合が高いことが特徴です。

3年間で約25%減少（西京区）  
※3年間で約12%減少（市全体）

### ① 刑法犯認知件数

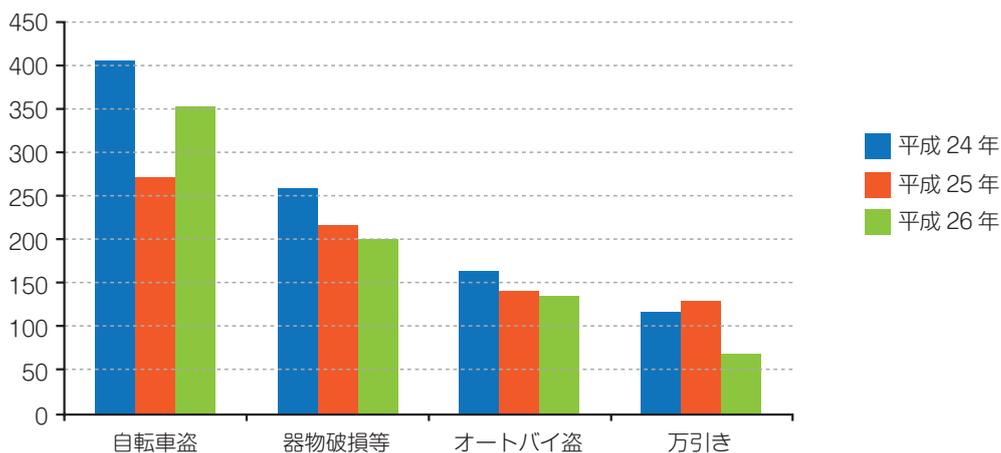
	平成24年	平成25年	平成26年
西京区	1,762	1,528	1,324
京都市	21,693	21,326	19,146

※「刑法犯認知件数」とは？

刑法などの法律で規定される「殺人、強盗、放火、強姦、暴行、傷害、窃盗、詐欺」などの犯罪について、警察において発生を認知した事件の数をいいます。

### ② 刑法犯の罪種・手口別件数と年次別発生件数 ※各年の主なもの

	平成24年	平成25年	平成26年
自転車盗	406	271	352
器物損壊等	259	217	201
オートバイ盗	163	140	136
万引き	117	130	68



### ③ 主な犯罪の特徴と抑止対策

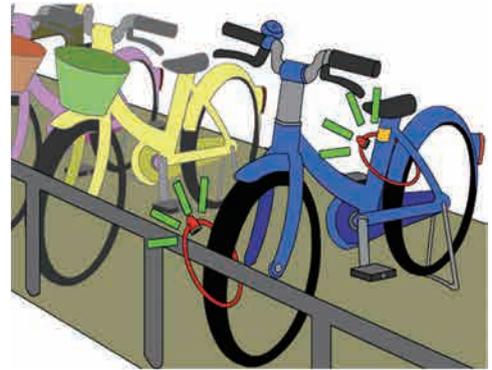
#### ● 自転車盗（認知件数最多）

##### 特徴

- 被害者の多くが無施錠で盗まれています。
- 駅周辺に加え、自宅の敷地内での盗難が多くなっています。

##### 対策

- 短時間でも、敷地内でも鍵を掛けてください。
- 2つ以上の鍵を掛けましょう。



#### ● 車上ねらいや器物損壊事件

##### 特徴

- 車内に放置された鞆や財布等が狙われています。
- 短時間の駐車でも被害が発生しています。

##### 対策

- 車の中に、鞆や財布等を置いたままにしない。
- 警報装置やドライブレコーダーの設置が効果的です。



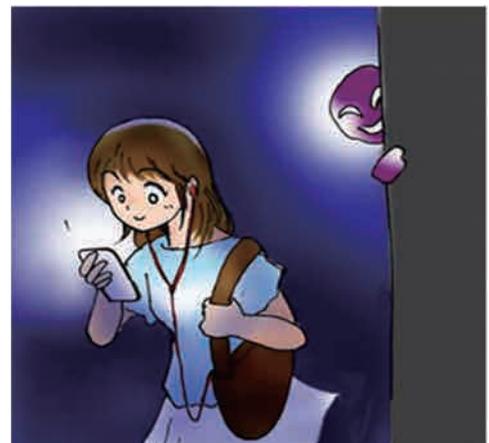
#### ● 痴漢や公然わいせつ事件

##### 特徴

- 子どもや女性が帰宅時等に狙われるケースが多発しています。

##### 対策

- スマホやイヤホンのながら歩行はやめましょう。
- 人通りの多い通りを歩きましょう。



### 3 これまでの取組

- 西京区内の多くの学区において、各種団体等が協力し合いながら、見守り活動、防犯パトロール、安心安全マップの作成、交通安全教室、防犯カメラの設置等の防犯活動が行われています。
- また、上記以外にも各学区において独自の取組が実施されています。



子ども見守り活動



防犯パトロール



散歩をしながらのわんわんパトロール



新1年生の交通安全教室



安心・安全マップ



一斉清掃

## 〈防犯カメラの設置〉

- 防犯カメラの設置は、犯罪を行おうとする者に対して、犯罪の抑止効果があり、その場を利用する方や近隣の方に安心感を与えます。
- 京都市では、平成23年度のモデル事業の結果を踏まえ、平成24年度から、街頭での犯罪の抑止を目的に、地域団体を対象とする防犯カメラの設置を補助する事業を行っており、さらに平成27年度からは、事業者等に対する補助も行っています。
- 西京区では、この補助を受けた防犯カメラが、平成27年度末までに合計95台設置される予定です。

### 西京区における防犯カメラ設置台数

平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
2	4	10	28	51

- ※ 平成27年度は設置予定台数を含む。
- ※ 平成27年度からは事業者等を対象とした補助が開始され、西京区内では、平成27年度51台のうち17台が事業者等向けの補助を活用したものとなっています。

### 西京区における防犯カメラ設置台数（補助事業によるもの）

学区	台数	学区	台数	学区	台数
桂	14	松尾	3	境谷	6
桂川	5	松陽	—	竹の里	12
桂東	4	嵐山東	5	大原野	4
桂徳	—	大枝	6	事業者等	17
川岡	4	桂坂	—		
川岡東	3	新林	—		
檜原	10	福西	2		

- ※ 平成27年度の設置予定台数を含む。



## 4 西京区における主な課題

各学区及び各種団体とのワークショップや協議会アンケート等の結果では、主に以下の課題が挙げられています。

### 人に関して

- 防犯活動への20代～40代男性の参加が少ない。
- 自治会加入者の減少から、パトロール等の取組の担い手が減り、参加者の負担が大きくなっている。
- 取組の担い手が高齢化している。
- 地域の関係が希薄になっていて、周囲の人間がよく分からない。
- 子どもにとって、周囲の大人が悪い見本になっている。

### 情報に関して

- 防犯情報が地域へ行き届いていない。
- 組織間の連携が不足している（各組織がバラバラに活動している）。

### 活動経費に関して

- 防犯カメラ等のハード対策の財源が不足している。



# 3 西京区版運動プログラムについて

## ① 運動の柱と数値目標

本プログラムでは、西京区の現状やこれまでの取組等を踏まえて、3つの柱を設定し、取り組んでいきます。これらの取組により、住んでいて安心安全、訪れても安心安全なまちを地域が一体となってつくっていきます。

【取組期間 平成28年度～平成32年度】

**柱  
1** 自転車盗の減少を重点項目に犯罪の抑止に取り組み、  
刑法犯認知件数を減らします。

西京区内の刑法犯認知件数：**920件未満**

1,528件（平成25年）から約40%の減少を目指す！

【参考：全市版の数値目標】

21,326件（平成25年）を1万件台半ばにする（約30%減）。

**柱  
2** 被害に遭いやすい人（子ども、女性、高齢者）を重点  
的に守ります。

西京区  
独自目標

西京区内の「子ども、女性、高齢者」の被害件数：**300件未満**

622件（平成25年）から約50%以上の減少を目指す！

※西京区で人口割合の多い14歳以下の子どもと、女性、65歳以上の高齢者が対象

### 柱 3

西京区の地域力を生かし、効果を上げているこれまでの取組に工夫を凝らして取り組みます。

安心して暮らせるまちであると思う西京区民の割合：

**50%以上** ※市民生活実感調査

**41.9%（平成 25 年度）からの増加を目指す！**

【参考：全市版の数値目標】43%（平成 25 年度）を 50%以上にする。

※「市民生活実感調査」とは？

京都市が市の基本計画に掲げる政策・施策がどの程度達成されているかについて、市民の方々の実感を把握するため、毎年行っている調査です。

京都市域を訪れる外国人観光客満足度調査において、治安に関し、「大変満足」又は「満足」と感じた外国人の割合：**95%以上**

【全市版の数値目標と同じ】90.9%（平成 25 年度）

以上の取組を展開するにあたり、以下 5 つの視点を持って取り組みます。

## 5 つの視点

- ① <sup>つた</sup>伝える → 防犯情報を発信・共有化
- ② <sup>ふか</sup>深める → 地域や各種団体間の連携強化
- ③ <sup>そだ</sup>育てる → 自らの身を守る力と取組を継続する人材の育成
- ④ <sup>ととの</sup>整える → 犯罪を起こさせない環境整備
- ⑤ <sup>こ</sup>凝らす → 現状の取組に工夫を凝らして充実

地域の絆で  
安心安全なまち西京

## 2 役割・連携

安心安全の取組は、継続的かつ地域一丸となって取り組むことで、その効果を高めることができます。今後も西京区が安心安全なまちであり続けるためには、区民、各種団体、事業者、行政と警察がこれまで以上に連携し合い、オール西京で取り組んでいく必要があります。



### 区民・各種団体

- 自らの安全を確保するために必要な措置を講じ、地域の安全に関する活動に取り組みます。
- 自らの創意工夫により、日頃から犯罪に強いまちづくりに努めます。
- 防犯パトロール（青色防犯パトロール）をより充実します。



### 事業者

- 事業活動において、地域における犯罪を防止するために必要な措置を講じるとともに、区民・各種団体、行政や警察が実施する取組に協力します。



### 行政

- 事業者、市民及び観光旅行者等の安心安全に関する意識が向上するように啓発します。
- 安全の確保に関する市民の自主的な活動を支援します。
- 安全な地域づくりのための環境を整備します。



### 警察

- 市民生活の安心安全を守るための助言、情報提供を行います。
- 犯罪の早期検挙に努め、市民生活の安心安全を早期に確保します。
- 合同パトロールを行うなど、区民・各種団体や事業者、行政等と連携した活動を展開します。



### 3 具体的取組

## 柱 1 自転車盗の減少を重点項目に犯罪の抑止に取り組み、 刑法犯認知件数を減らします。

視点	取組名	具体的内容
伝える	盗難発生マップの発信 <b>充実</b>	盗難発生状況を表示したマップ等を発信して注意喚起します。
深める	自転車守るデーの設定 <b>新規</b>	自転車を守る日（デー）を設定し、協議会加盟団体と協働した一斉警戒活動を行います。
育てる	物を大切にする心の育成 <b>充実</b>	物を大切にする心を育て、鍵掛けの習慣付けを推奨します。
整える	防犯カメラ設置 <b>充実</b>	防犯カメラの設置を促進するための支援を充実します。
	不法駐輪対策 <b>継続</b>	駅周辺の放置自転車対策やそれに伴う盗難防止の啓発活動を継続し、鍵掛け運動やツーロックを推奨します。
凝らす	自転車盗対策 <b>充実</b>	これまで行ってきた桂駅付近での啓発活動を継続するとともに、若者のアイデアを取り入れた企画を盛り込み、自転車盗の注意喚起を広めます。
	鍵ー1グランプリ西京区版の開催 <b>新規</b>	京都府警察が実施している「鍵ー1グランプリ」の西京区版を区内の高校と連携して実施し、自転車の鍵掛けや駐輪場利用の定着化を図ります。



柱  
2

被害に遭いやすい人（子ども、女性、高齢者）を重点的に守ります。

視点	取組名	具体的内容
伝える	不審者等の 情報提供 <b>充実</b>	痴漢などの犯罪情報、子どもへの声掛けやつきまとい等不審者情報等を発信します。
	特殊詐欺の 情報提供 <b>充実</b>	高齢者の方を対象に最新の特殊詐欺の情報を積極的に発信します。
深める	見守り活動 <b>継続</b>	登下校時の見守り、独居・高齢世帯への声掛けなどを実施します。
	あいさつ・ 声掛け運動 <b>充実</b>	見守り活動以外でも、買い物や通勤、通学、散歩の途中等で顔を合わせた際に、あいさつや声掛けを積極的にすることを推奨します。
育てる	防犯教育 <b>充実</b>	学校への出前防犯教育の周知を積極的に行い、小学校から大学までの防犯教育を充実します。
整える	明るいまち西京 <b>充実</b>	各家庭において、朝まで玄関灯の点灯を積極的に推奨します。
		街灯のLED化、センサーライトの設置を推奨するなど「明るいまち西京」に向けた取組を充実します。
凝らす	こども100番の いえ <b>継続</b>	こども110番のいえの協力者を増やしていくとともに、より多くの子どもの存在を知ってもらうために、こども110番のいえを回るウォークラリー等の取組を実施します。
	防犯パトロール <b>充実</b>	現在の取組に加え、徒歩や自転車を利用する通勤者に専用ビブスを着用してもらい、防犯パトロールを実施していただくことを検討します。



### 柱 3

西京区の地域力を生かし、効果を上げているこれまでの取組に工夫を凝らして取り組みます。

視点	取組名	具体的内容
伝える	安心・安全マップの作成 <b>継続</b>	安心・安全マップの作成を支援します。
	青色防犯パトロールの充実 <b>充実</b>	現在一斉活動日となっている偶数月の1日に加え、奇数月の1日も一斉活動日として、青色防犯パトロールを推奨します。
	情報の共有化 <b>充実</b>	情報連絡網を整備して、地域安全情報をタイムリーに発信します。
深める	各種団体との連携強化 <b>新規</b>	本協議会に参画する団体同士が連携して取り組んでいけるよう、各団体の取組内容や連絡先を紹介する冊子を作成します。
	自治会加入の促進 <b>充実</b>	自治会への加入を促進し、地域の絆を深めつつ、安心・安全の取組を実施します。
育てる	防犯講座 <b>充実</b>	「西京防犯塾」として、防犯活動の担い手の育成も視野に入れた防犯に関する講座を実施します。
整える	まちの美化活動 <b>継続</b>	犯罪が起こりにくい環境づくりとしてプランター等の設置や花壇づくりを推進します。また、一斉清掃や日々の門掃き等のまちの美化活動を推進します。
	放火防止活動 <b>充実</b>	京都市火災予防条例に掲げる放火防止対策を実践していただけるよう、防火行事等のあらゆる機会を通じて、その内容を紹介し、地域の皆様とともに、放火されない環境づくりを推進します。
凝らす	若い世代の参加促進 <b>充実</b>	学生等若い世代の意見を積極的に聴取するとともに、活動への参加を呼びかけるなど、工夫を凝らした効果的な活動を目指します。

## 4 検証

今後は、「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」西京区推進協議会において、本プログラムの数値目標の達成状況や、取組・施策の推進状況を随時検証し、必要に応じて取組内容等の見直しを行います。

## 4 参考資料

### ① 「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」協定書

(平成26年7月31日京都市と京都府警察による協定締結)

京都市と京都府警察は、相互に連携し、地域との協働の下、市民生活の一層の安心安全の実現とともに、2020年の東京オリンピック・パラリンピック等の開催を見据えた観光旅行者等の安心安全の向上を目指し、「誰もが安心安全に、笑顔で楽しく暮らし、観光できる、やさしさあふれるおもてなしのまちづくり」に取り組むこととし、このために次のとおり協定を締結する。

- 1 京都市及び京都府警察は、「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」(以下「同運動」という。)として、各行政区において、地域の特性や課題に応じた、安心安全の向上のためのソフト・ハード両面の取組を協働して推進する。
- 2 京都市は、地域の住民、関係団体、事業者等と連携してこれまで全市で取り組んできた、市民ぐるみの安心安全向上の取組の成果を基に、京都ならではの地域力・人間力を最大限に引き出しながら、犯罪に強いまちづくりを推進する。
- 3 京都府警察は、同運動に基づく全市及び各行政区における取組の企画や実施に際し、市民生活の安心安全を守る専門的知見、実践等をもって、助言、情報提供及び対策を推進する。
- 4 京都市と京都府警察は、同運動を着実かつ効果的に実施するため、連携及び推進体制を整える。

## 2 安心安全宣言



私たちのまち「西京区」では、区民、事業者、関係機関等、オール西京が相互に連携、協力し、誰もが安心安全に笑顔で楽しく暮らすことができる、やさしさあふれるまちをつくることを宣言します。

平成 27 年 10 月 25 日



### ③ 「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」 西京区推進協議会会員一覧（順不同）

桂自治連合会	桂川自治連合会
桂東自治連合会	桂徳自治連合会
川岡自治連合会	川岡東自治連合会
檜原自治連合会	松尾自治連合会
松陽自治連合会	嵐山東自治連合会
大枝自治連合会	桂坂自治連合会
新林自治連合会	境谷自治連合会
福西自治連合会	竹の里自治連合会
大原野自治連合会	西京区体育振興会連合会
西京区社会福祉協議会	西京保健協議会連合会
西京区民生児童委員会	西京少年補導委員会
西京消防団	西京地域女性会連合会
西京区交通安全推進会連合会	すこやかクラブ西京
西京区自主防災会連絡協議会	住みよい京都をつくる婦人の会西京支部
西京区保護司会	西京地区更生保護女性会
西京防犯協会	西京防犯推進委員協議会
西京交通安全協会	西京区地域交通安全女性の会
西京平安レディース	西京支部中学校PTA連絡協議会
西京東支部小学校PTA連絡協議会	西京西支部小学校PTA連絡協議会
京都おやじの会連絡会	西京コンビニ防犯対策協議会
西京金融機関防犯連絡協議会	西京暴力追放推進協議会
阪急電鉄(株)	近鉄バス(株)洛西営業所
八光第一交通(株)	嵐山タクシー(株)
西京区身体障害者団体連合会	京都手をつなぐ育成会西京支部

西京母子寡婦福祉会	西京医師会
西京区地域包括支援センター	西京区小規模保育事業所
連合京都京都市地域協議会洛西地区連絡会	京都中小企業家同友会西京支部
洛西ケーブルビジョン(株)	(株)高島屋洛西店
ラクセーヌ商店会	ホテル京都エミナーズ
京都市住宅供給公社洛西事業部	西京区役所
洛西支所	西京警察署
西京消防署	西京土木事務所
中学校西京支部校長会	西京区地域生徒指導連絡協議会
小学校長会西京東支部	小学校長会西京西支部
西京保育園長会	京都市私立幼稚園協会
京都市児童館学童連盟施設長会（第7ブロック）	京都経済短期大学
京都大学桂キャンパス	京都市立芸術大学
京都府立桂高等学校	京都府立洛西高等学校
京都成章高等学校	京都明德高等学校





## お問い合わせ

### ● 本プログラムに関する問合せ

西京区役所地域力推進室

電話 381-7197

洛西支所地域力推進室

電話 332-9318

### ● 不審者等に関する情報提供・警察安全相談に関する問合せ

西京警察署

電話 391-0110

編集・発行



「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」

西京区推進協議会（事務局 西京区役所地域力推進室）

平成28年3月発行